

## 全国公募 第60回記念 日本南画院展募集要項

1. 目的 わが国伝統の南画（線と面による墨の表現）を伝承し、研究・創作された作品を広く公募、展示して国民の鑑賞と情操の涵養に資するとともに海外に紹介し、もって南画の普及振興を図り文化の発展に寄与する。
2. 名称 第60回記念 日本南画院展
3. 主催 公益社団法人 日本南画院
4. 後援 文化庁・東京都・京都府・大阪府 他
5. 会場及び会期 (2020年)

	会場名	会期	入場時間	備考
東京展	国立新美術館(六本木)	2020.3.18(水) ～2020.3.30(月)	午前10時～ 午後6時	3月24日(火)は休館です。 (入場はPM.5:30まで、最終日はPM.2:30まで)
大阪展	大阪市立美術館地下展覧会室(天王寺公園)	2020.4.21(水) ～2020.4.26(日)	午前9時30分～ 午後4時30分	
京都展	京都市京セラ美術館(岡崎公園) <旧 京都市美術館>	2020.9.1(水) ～2020.9.6(日)	午前10時～ 午後5時30分	

※周辺は駐車禁止です。

6. 搬入及び搬出 搬入及び搬出は別紙三都別関係案内の通り。
7. 応募資格 公益社団法人 日本南画院会員及び一般公募者。
8. 応募作品 1人一点。未発表の創作品に限る。  
墨を一切使用しない作品、水彩画、油彩画と間違えられるような作品は不可。審査、鑑別のため署名と印(落款)なし

9. 作品規格  
及び出品料

	作品寸法	備考	出品料(税込)
1部	30号～120号	裏打ちのまま額装せず搬入すること	1点 20,000円
2部	8号～10号	額装なし、パネル貼り、へり巻きにて搬入すること	1点 15,000円

10. その他応募に  
関する費用

枠貼料	4,500円	額縁保管料	80号以上	1点 10,000円
			30号～50号	1点 5,000円

## 11. 年間会費

会長・副会長・顧問・理事長・副理事長・常務理事	100,000円	理事(審査員)	80,000円
理事・監事	65,000円	参与	55,000円
		同人	45,000円
		準同人	40,000円
院友	30,000円	院人	25,000円
		正会員	15,000円
		準会員	5,000円
		公募	0円

12. 鑑・審査  
(予定)

- (1) 鑑査員、審査員がこれに当る。
- (2) 1部・2部応募作品について鑑査の結果、入選、選外とする。
- (3) 審査員 町田泰宣・村岸良華・山本和夫・潮見冲天・堀江春美・林 春杏  
河野元昭(静嘉堂文庫美術館長)・島尾 新(学習院大学教授)
- 鑑査員 町田泰宣・村岸良華・山本和夫・潮見冲天・堀江春美・林 春杏・川淵水豊・猪俣須美  
月居和子・綾 佳子・高垣抱月・石黒柏堂・黒川諒子・村井小枝・小林冲悦・岡田桂山
- (4) 鑑査日 2020年1月20日(月)～21日(火) 京都市勧業館(みやこめっせ)地下1階特別展示場
- (5) 本展審査の日程 2020年3月16日(月) 国立新美術館
- (6) 表彰式 2020年4月24日(金)  
午前10:30 表彰式 都シティ 大阪天王寺(大阪市阿倍野区松崎町)  
午前12:00 受付・記念写真撮影  
午後12:30～2:30 懇親会 都シティ 大阪天王寺(大阪市阿倍野区松崎町)
- (7) 賞 ①1部 文部科学大臣賞・衆議院議長賞・竹田賞・日本南画院賞(桂月賞・橋村賞・秋郵賞)  
第60回記念展賞・楽土賞・玉青賞・作家賞・特選・支部賞(三都)・佳作賞  
②2部 優秀賞・秀作賞・奨励賞

## 13. 免責事項

応募作品に係る不可抗力による損傷について、主催者はその責を負わない。

## 14. その他

- ① その他については、本展運営委員がこれに当る。なお、運営委員は別に定める。
- ② 東京・京都・大阪各事務に関する詳細事項は、三都別関係案内を熟読参照のこと。
- ③ 昨年までの応募関係用紙は一切受付致しませんので、必ず第60回の関係用紙をご利用ください。
- ④ 入金された出品料等諸費用は返却されません。